

SABHC (サーベック)

アンカーボルト劣化判定システム

アンカーボルト劣化判定システムは、
アンカーボルトのねじ山欠損や亀裂を検出します。

特許登録済:特許第3616620号

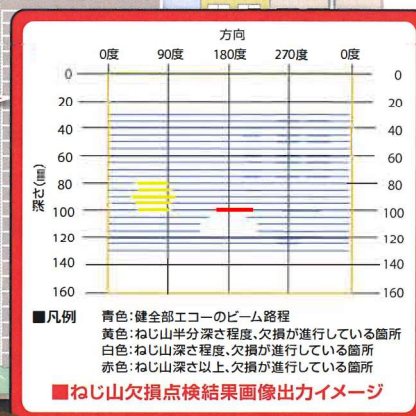
特許登録済:特許第6088088号

NETIS 登録番号:QS-180039-A

■欠損点検治具

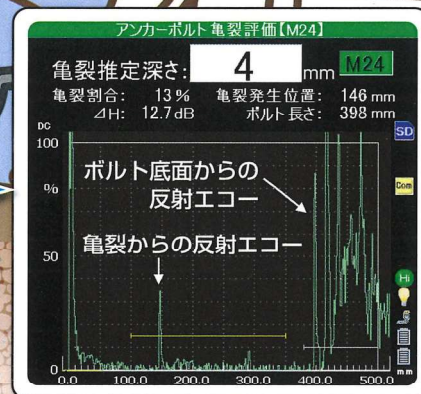
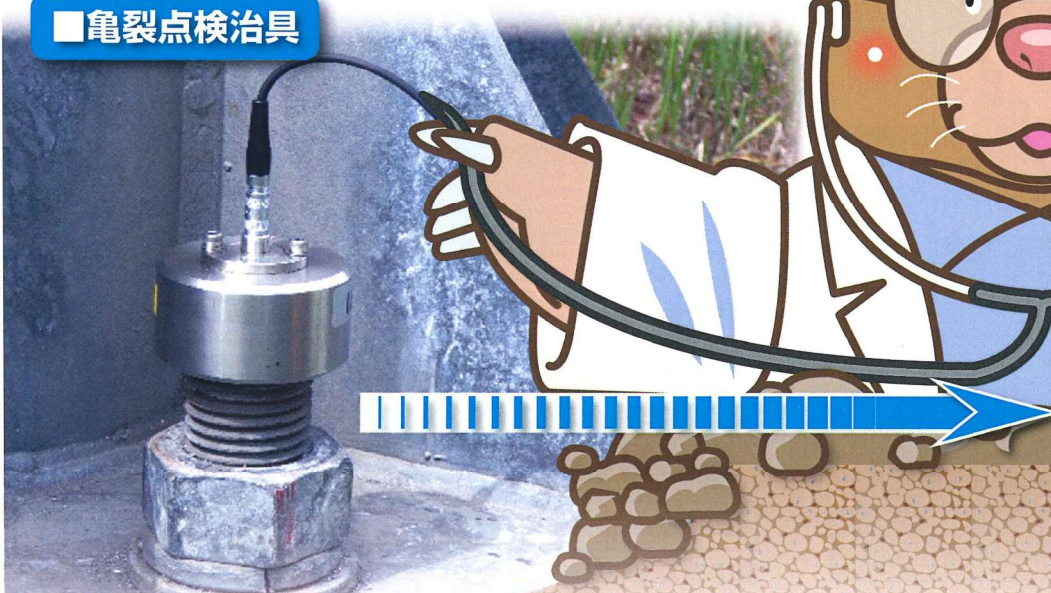


■アンカーボルト
劣化判定装置



■ねじ山欠損点検結果例

■亀裂点検治具



■亀裂点検評価結果例

※「アンカーボルト劣化判定システム」は、

(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道との共同開発品です。

(SABHC Cタイプmini 協力:関西電力、関西電力送配電、KAN50テクノス)

SABHC [Semi automatic Anchor Bolt Health Checkup]



埋設されたアンカーボルトの欠損や亀裂を、 超音波により点検・検出します。

■アンカーボルト欠損点検システム

■特長

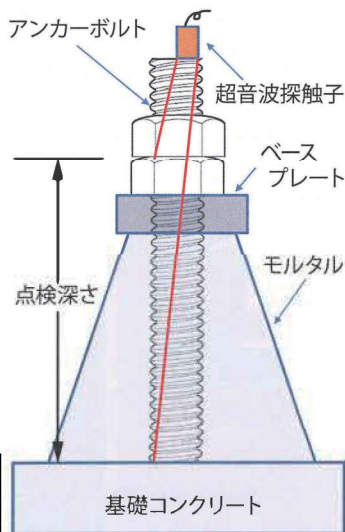
- アンカーボルトのナットやベースプレートに隠れた目に見えない部位のねじ山欠損の状況が把握できます。
- アンカーボルトのコンクリート埋込み部を破壊せず、また、ナットを外すことなくアンカーボルトのねじ山欠損の状況が把握できます。
- アンカーボルト露出部頂部から超音波探触子を接触させ、ボルト内部に超音波を入射・伝搬させ、ねじ山からの反射エコーの大きさから欠損の状況を可視化し表示します。
- 適用ボルトサイズは、M18、M20、M22、M24、M27、M30、M33、M36、M42の9種類です。
- 本システムは全てバッテリー式のため、現地で電源は必要としません。

■適用深さ

- 点検結果は、探傷器画面上にアンカーボルトの展開図(0度～360度)として表示されます。
- 展開図は4段階の色分けで表示します。

ボルトサイズ	点検深さ(mm)
M18	45～70
M20	50～80
M22	55～100
M24	60～110
M27	50～120
M30	50～170
M33	55～185
M36	60～210
M42	70～250

※SABHC Cタイプminiでは点検対象外



■アンカーボルト亀裂点検システム

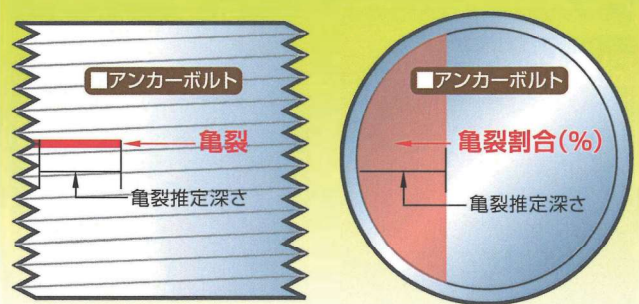
■特長

- 埋設しているアンカーボルトに内在する亀裂の有無、その寸法の把握、また、アンカーボルトの長さを測定する目的で用いるシステムです。
- アンカーボルト露出部頂部から超音波探触子を接触させ、ボルト内部に超音波を入射・伝搬させ亀裂部およびアンカーボルト底部からの超音波反射エコーを検出・評価するシステムです。
- 適用ボルトサイズ、M12～M42の12種類です。
- 本システムは全てバッテリー式のため、現地で電源は必要としません。

■結果表示

- 点検評価結果は、亀裂推定深さ、亀裂割合、亀裂発生位置、アンカーボルト長さ(全長)が表示されます。

■アンカーボルト縦断面 ■アンカーボルト水平断面



■仕様

- 超音波探傷器(アンカーボルト劣化判定装置): 1式
- 欠損点検治具・探触子(ねじ山欠損点検用): 1式
- 亀裂点検治具・探触子(亀裂点検用): 1式
- アンカーボルト研削機: 1式

(株)ネクスコ・エンジニアリング北海道との共同開発品です。
(SABHC Cタイプmini 協力:関西電力、関西電力送配電、KANSOテクノス)